

清水町きずな園

◆ きずな園ってどんなところ？

きずな園には、

発達の相談機関（子ども発達支援センター）と、
療育機関（児童発達支援事業所）としての役割があります。

◆ 子ども発達支援センターでは、どんな相談にのってくれるの？

子育てが難しいお子さんの中には、しつけの問題だけではないこともあります。

- 話を聞いていないように感じる
- 年齢の割に落ち着きがない

- ことばが遅い
- 表情が乏しい
- 乱暴



- 抱っこを嫌がる
- 極端な偏食がある

- うまく言えないけど育てにくさを感じる
- 子どもの発達が心配

◆ 療育って何？

理解がゆっくり、ちょっと変わったとらえ方をする子、運動が苦手、不器用な子など、「何故なのか？」ということを考え、発達段階や特徴を考慮した個別の支援計画を立て、それを基に様々な経験を積めるようお手伝いします。

たとえば・・・

友達とうまくコミュニケーションをとることができない子には、個別や小集団の中で「友だちと遊ぶのは楽しい」という経験を重ねることで、人と関わりたい、人に思いを伝えたいという気持ちを育て、どのようにかかわれば良いかを知り、正しいふるまいを身につけられるようにします。

- 相談は無料です。
- まずは話を聞かせてください。アドバイスや、必要な情報の提供をいたします。（事前に電話でお問い合わせいただくとスムーズです）
- お子さんの様子を見せていただいた上で、継続的な療育支援をお勧めする場合があります。
- 町内に住む18歳までの子どもが対象です。
- 療育支援の利用料は町で全額助成します。（無料）

受付時間 月～金 8時45分～17時30分
スタッフ 心理士 言語聴覚士 保育士 児童指導員 保健師

問い合わせ先 〒089-0111
清水町南3条2丁目1番地 清水町保健福祉センター内
電話 62-6077 FAX 69-2223